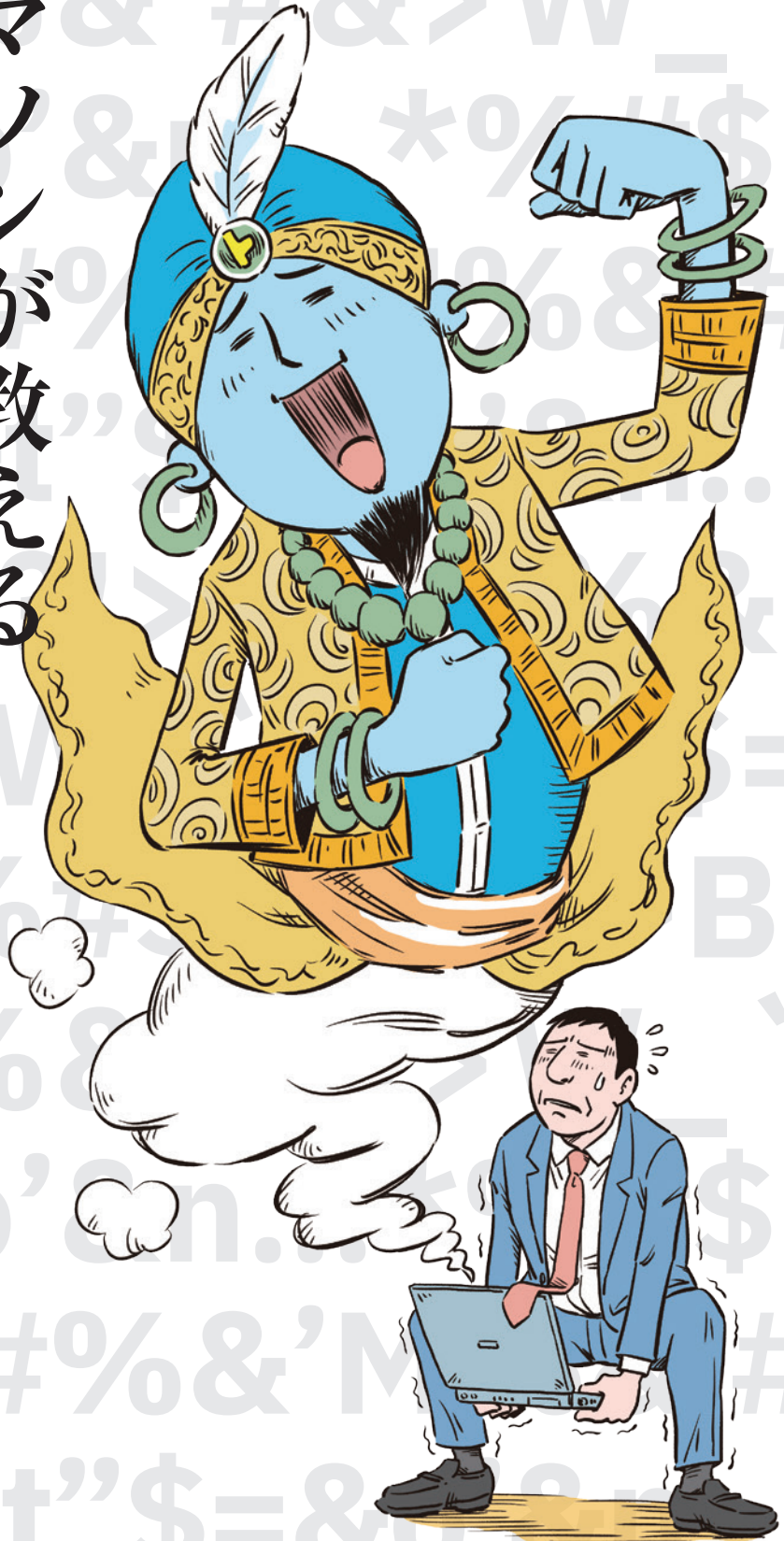


ハAI導入の

魔人トマソンが教える



某食品メーカー
会議室

カスタマー
センターからの
要望を受けて
作り始めた
AIチャットボット

なぜ
半年たっても
リリース
できないんだあ…

IT部門 部長

UIも
かっこよく
したのに…

この
プロジェクト
打ち切りかな
…

一体何が
ダメなんだ！

部長！
キーボードに
当たらないで
ください

バチ
バチバチン

→がくしコマンド▶▶ *%# \$! *!#?>B!-#%&'M%&'#&&-W_@&t"\$=-&o'&n

わたくし
ビジネスの
悩みを
AIを使って
解決する
魔人デス！

特殊なコマンドで
現れマスー！

さあご主人
願いをリリース！

トマソン

お願い…
チャットボットを
作ってください！

お安い御用！

PCの中に
住んでる
わたくしに
とつちや
AIなんて
友達も同然
デスから！

それじゃ
『AI導入のハードル』と
その解決策を
教えマスから

それをもとに
やってみてーっ

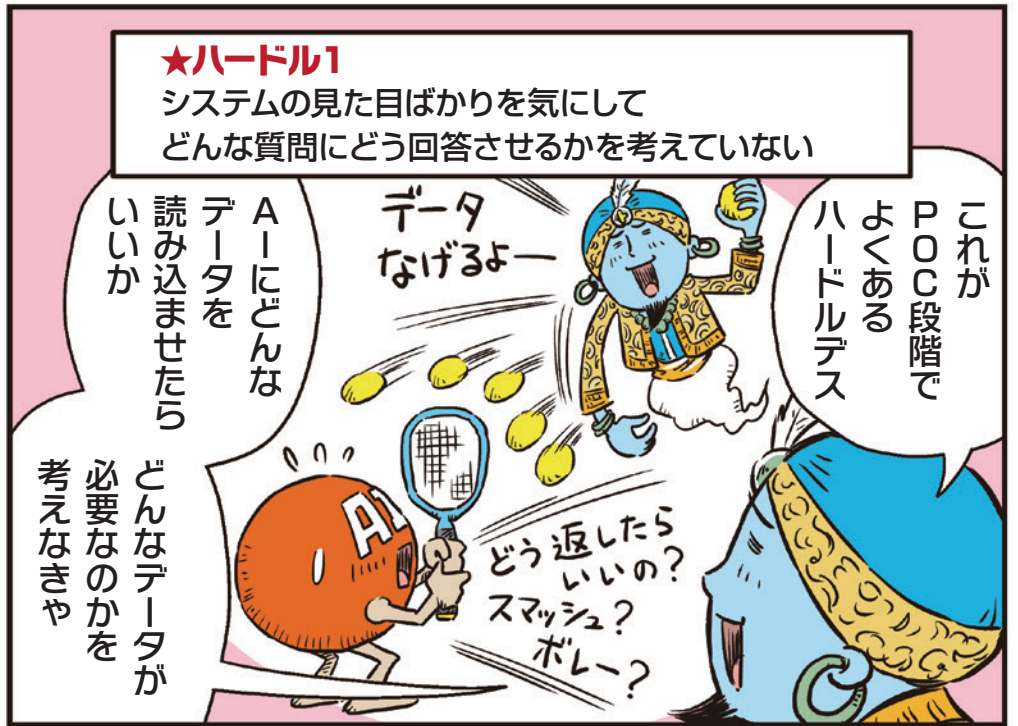
あれ
魔法で叶えて
くれないの？

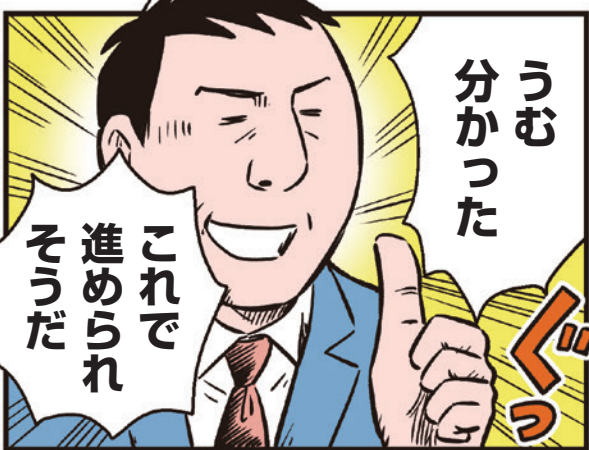
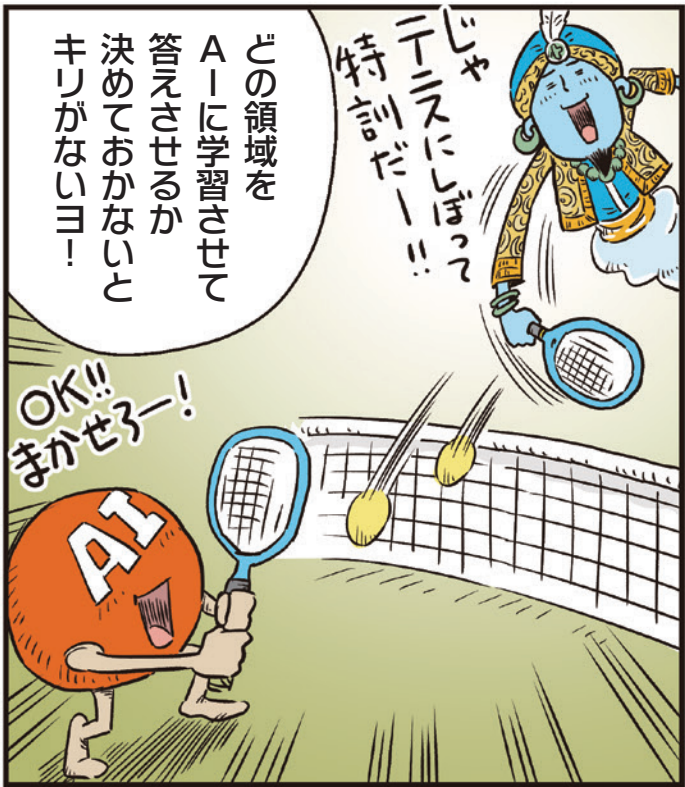
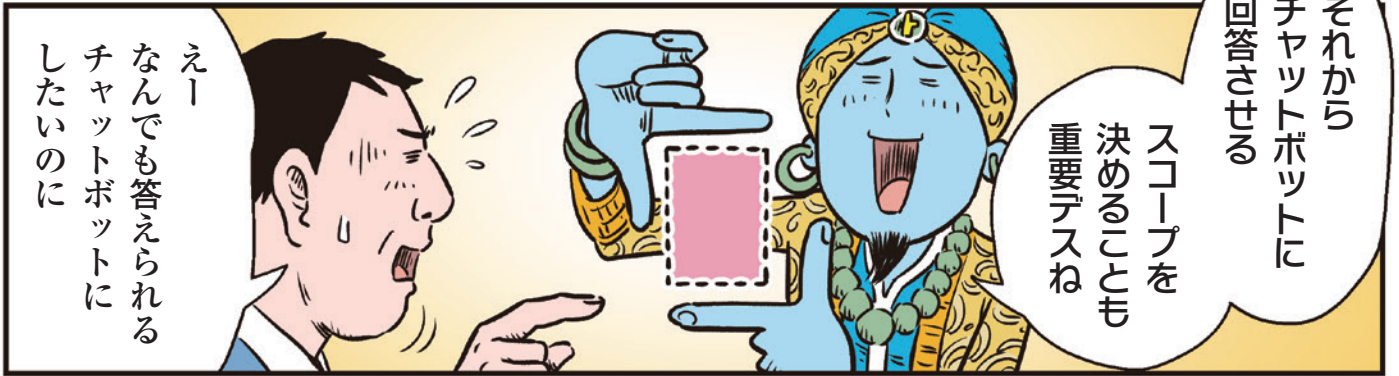
ランプの
魔人って
本当に
いるんだ…

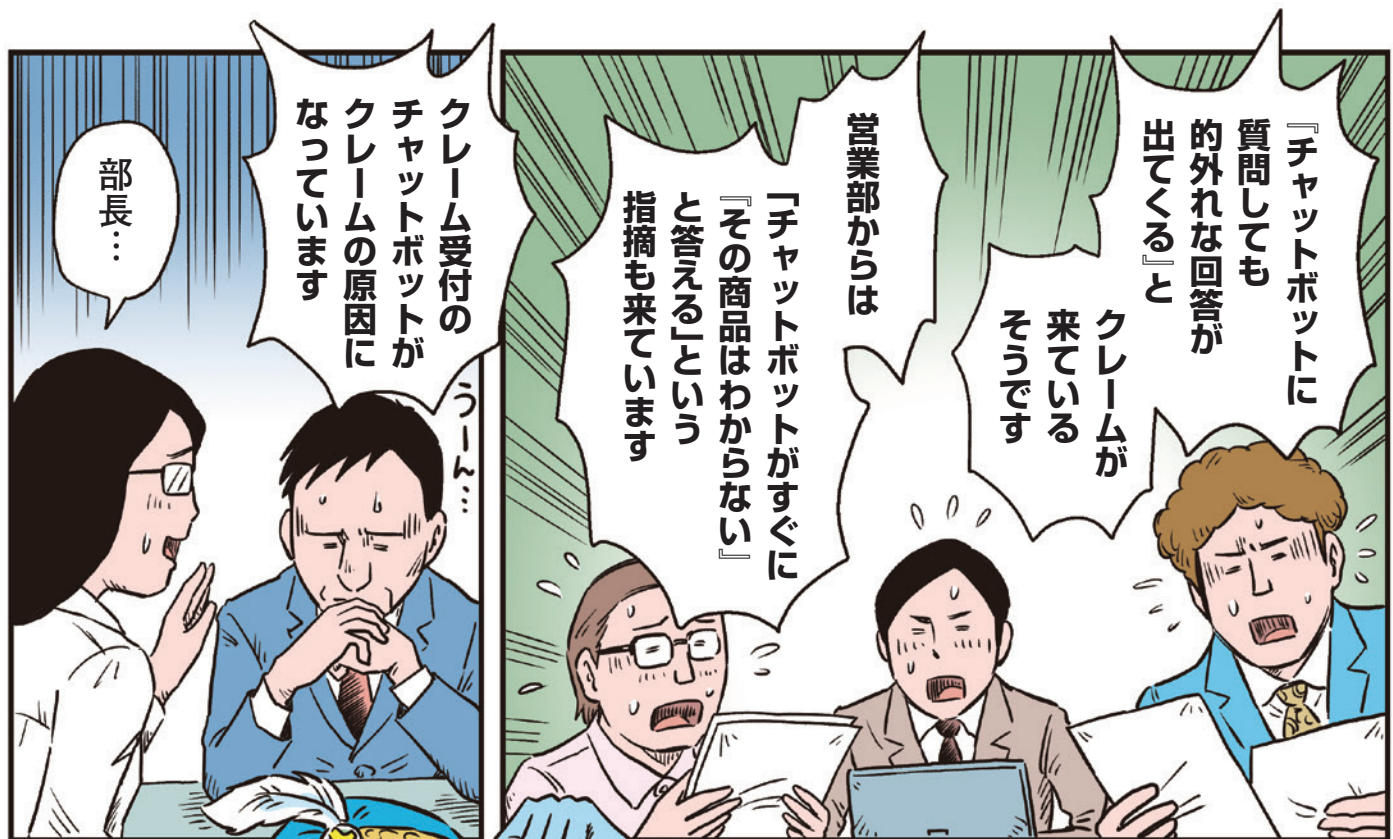
キラッ

いやそれ
急須だし

わたくしの
おうちはPCだって
言ったじゃーん
話聞いてる？







部長…

クレーム受付の
チャットボットが
クレームの原因に
なっています

うーん…

営業部からは

「チャットボットがすぐに
『その商品はわからない』
と答える」という
指摘も来ています

「チャットボットに
質問しても
的外れな回答が
出てくる」と

クレームが
来ている
そうです



トマソン
呼べないん
ですか？

コマンドは
偶然だったんだ
覚えてるわけ
ないだろう！

願いは
なんだーい！

バギ

バチバチ
バチバチ

なんか前と
違うのか！？

できるじゃ
ないですか

#!!%!>B!->#&'M%#&>W_`@&t'\$=!o'&n



じゃあ
集めたデータを
見直そう！

やっぱり
魔法じゃない
のか…

キラ〜

トマソン！
チャットボットが
上手く機能するように
してくれ！

よし
分かった！

お願いだ！

お願

コマンドが
ちよつとだけ
違ってたからさ
美しい
カラダ…



さらに
数か月後

チャットボットが
うまく機能したと
思ったのも束の間

数か月で
また回答内容が
合わなくなって
きました

数か月で
サービス内容も
お客様の声も
変わりますからね

今度こそ
上手くいくと
思ったのに…



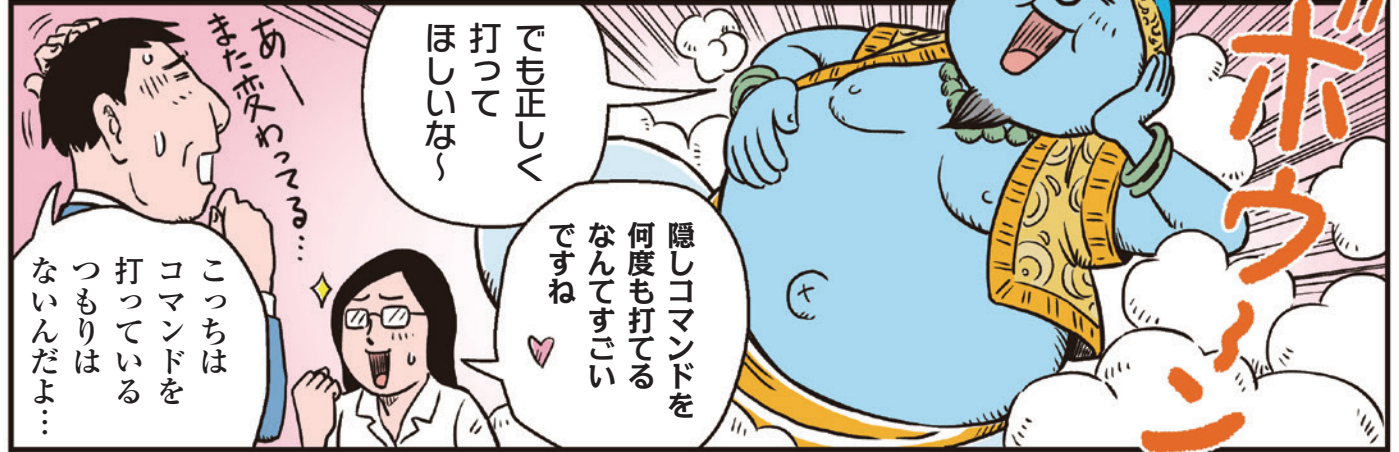
*#l>B!~M'#>W_a&t'S=lo'&n ←

ボウ

でも正しく
打って
ほしいな

隠しコマンドを
何度も打てる
なんてすごい
ですね

こっちは
コマンドを
打っている
つもりは
ないんだよ…



★ハードル4

時間とともに問い合わせ内容が
変わってくる

AIってのは
継続学習が
大事なんだ

どんどん
新しいデータを
入れて

変わったところや
変えたいところを
学習させること！

なるほど！

よし
今度こそ！





さらにさらに
数か月後

チャットボットの利用
伸びてきてますね

でも
営業から
商品マスターと
つなげて
適切な商品を検索し
提案できるように
してほしいと
要望が来ています

別のシステムと
連携して取得した情報を
チャットボットで
返すとなると
かなり柔軟な
会話設計が
必要ですね

今使っている
AIでは
無理です



というわけで
部長…
さっさと
トマソンを

君たちねえ…

パチパチパチ

ボワァンッ

さあ
お願いを
もういいよ
解決策だけ
言つて
くれれば
勝手に自分で
やっちゃうから…

★ハードル5
現場から入ってくる色々な
要望を受けて拡張が必要になる

W I B M
Watson
じゃ！

かくかく
しかじか
というわけ
なんだけど

それなら

Watson

商品マスターに照会したり受注システムにアクセスして
お客様の購買履歴を確認したりといったことも可能じゃからっ

質問データ

連携している

商品マスター

購買履歴

在庫データ

IBM Watsonなら他の業務システムやデータベースと連携して
高度な機能も実装できるぞ

Webサイト° LP 電子マニュアル SNS°

電子マニュアル Webページの情報など数万件のデータを読み込み
関連しそうな情報をレコメンドすることができるんじや

AI

Twitterにあった新商品はサイトから購入できます

チャットボットへの質問には簡単に答えられないものもあるじゃろう
そんな場合でも IBM Watson なら

それにチャットボットのインターフェースを
LINEや Messenger Slackで実装することもできるぞい!!

おおっ キゃー

それならここに連絡するといい!

日本アイ・ビー・エム株式会社
ibm.biz/watson-form
TEL: 0120-550-210 (平日9時~17時)

このプロジェクトにピッタリじゃなっ!?
それはいい! さっそく導入してくれ!

さあ 願いは叶えてやったぞ!
また 逢う日まで さようならっ

魔法は最後までなかったな...